

## 第12回 広域系統整備委員会コスト等検証小委員会 議事要旨

日時 2020年5月19日(火) 18:00～19:20

場所 Web開催

### 出席者

#### <委員>

加藤 政一 委員長(東京電機大学 工学部電気電子工学科 教授)  
田中 誠 委員(政策研究大学院大学 教授)  
新里 智弘 委員(公認会計士)  
原 修次 委員(東海旅客鉄道(株) 建設工事部 担当部長)  
木戸 啓人 委員(九州電力送配電(株) 系統技術本部 部長)  
藤岡 直人 委員(関西電力送配電(株) 工務部長)

#### <オブザーバー>

##### 【コスト検証業務委託先】

西本 匡利 (有限責任監査法人トーマツ ディレクター)  
三瀬 農士 (有限責任監査法人トーマツ シニアマネジャー)

##### 【事業実施主体】

阿部 公哉 (東北電力ネットワーク(株) 電力システム部 部長)  
倉成 祐幸 (東北電力ネットワーク(株) 送変電建設センター 所長)  
大山 啓介 (東北電力(株) ビジネスサポート本部 資材部 副部長)

### 配布資料

- (資料1) 「東北東京間連系線に係る広域系統整備計画」  
調達プロセス・工事内容の検証について
- (資料2) 「東北東京間連系線に係る広域系統整備計画」(東北電力)
- (資料3) 広域系統整備の実施計画に係るコスト等調査(2019年度分)(トーマツ)

### 議題1. 東北東京間連系線に係る広域系統整備計画 調達プロセス・工事内容の検証

- ・事務局から資料1により、東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の調達プロセス・工事内容について、前回委員会での議論を踏まえ、今回確認すべき事項の説明があった。
- ・東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の事業実施主体である東北電力ネットワークおよび資材調達業務を受託している東北電力から、資料2により、GISの調達プロセスならびに海外調達等について説明があった。
- ・コスト検証業務委託先のトーマツから、東北東京間連系線工事に係る調達プロセス・工事内容の調査結果について報告があった。
- ・事務局から検証結果について説明があった。

(主な意見、質疑等)

- ・GISの調達プロセスに関して、発注方式や発注実績についての質疑があり、事業実施主体から初めて実施する取り組み等について説明された。
- ・海外調達に関して、競争を行う上での課題についての質疑があり、コスト検証業務委託先のトーマツから海外のメーカーも技術的には対応できる可能性が高いことが説明された。

東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の調達プロセス・工事内容については、委員の了解が得られたため、今回の検証結果を踏まえ、発注の手続きを開始することとした。また、今後の発注手続き、工事実施においては、更なるコスト低減に向け取り組むこととした。なお、今回の検証プロセスを通じて、電力設備の仕様の統一や標準化を課題として認識したことから、国とも連携し、引き続き対応を検討すべきと考える。

以上